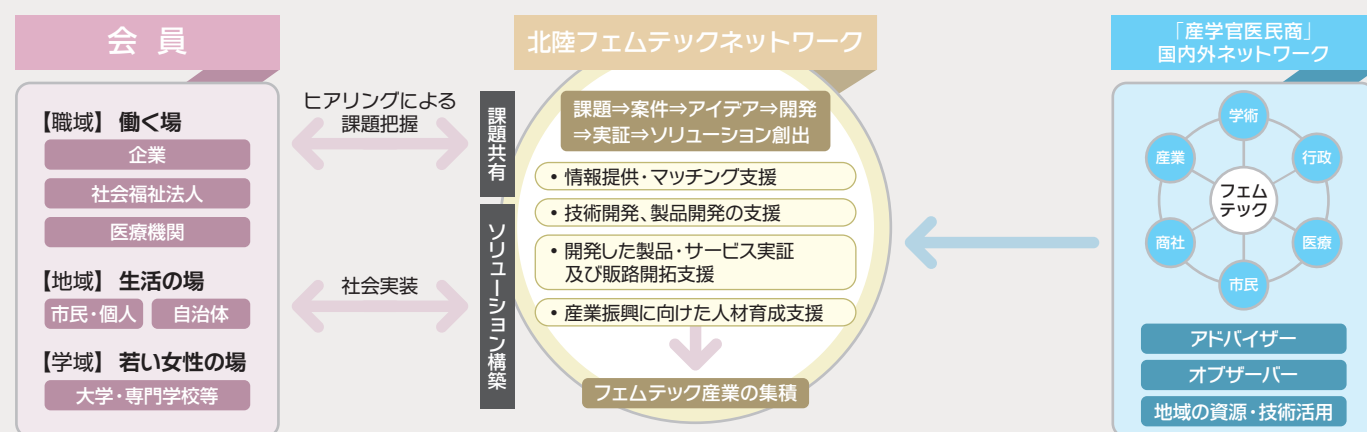


「産学官医民商」の知を統合し、フェムテック製品・サービスの開発と実証を支援



HOKURIKU FEMTECH NETWORK

KPI

Key Performance Indicator

普及啓発活動を継続実施し、現状把握をしっかりと実施しながら活動します。

下記項目にて設定した具体的な定量的・定性的な目標に向け活動し、特に2027年度は、中間評価年度と位置づけし、2030年度のゴールに向け、確実に成長度が右肩上がり(最終的にフェムテック産業の事業化が重要)になるよう段階的に見直しも含め、実施していきます。

現状の課題把握

- ・ヒアリング
- ・アドバイス
- ・ソリューション提案

市場創造のための普及啓発活動

- ・会員数拡大
- ・イベント開催
- ・プレスリリース
- ・全国紙・地域紙・専門誌等の掲載
- ・ホームページの情報発信

グローバル対応の強化

- ・ホームページの外国語による情報発信
- ・外国人の参加によるシンポジウム

フェムテック産業の事業化

- ・補助金申請
- ・臨床試験・実証試験・プロトタイプ開発などの検証
- ・知財権申請
- ・製品・サービスの社会実装

「北陸フェムテックネットワーク」会員募集のご案内

「北陸フェムテックネットワーク」は、フェムテック産業の発展を通じて、健康・働きやすさ・暮らしやすさを向上させることを目的に、以下の企業・団体・個人を対象とする産学官医民商の協議会です。当協議会にご入会いただくことで、最新の市場動向、実証実験の機会、ビジネスマッチング、補助金情報などのサポートが受けられます。

- 健康・ウェルビーイングに貢献したい方
- フェムテック分野の新商品・新サービスの開発や実証を進めたい方
- 産学官連携や地域活性化に関心がある方

- 会費は無料です。
 - 入会のお申込み・お問合せは、以下までお願いいたします。
- メール：femtech-network@hiac.or.jp
電 話：076-264-3001



地域経済を動かす新たな力となる
北陸フェムテックネットワーク

【2026年度4月発行】



地域経済を動かす新たな力となる
北陸フェムテックネットワーク

「北陸フェムテックネットワーク」について

会長ごあいさつ

Greeting

2021年以降、内閣府「女性活躍・男女共同参画の重点方針」、いわゆる「女性版骨太の方針」において「フェムテックの推進【経済産業省】」が掲げられてきました。

フェムテックは、女性の健康やライフステージに関わる課題をテクノロジーで解決する新たな産業分野であり、誰もが生涯を通じて健康で自分らしく生きるための支援ツールとして注目を集めています。少子高齢化や生産年齢人口の減少が加速する中、誰もが働き続けやすい社会の実現は、持続可能な地域づくりにとって重要なテーマです。

フェムテックは、グローバルでは5兆円を超える市場があると言われており、欧米を中心に市場規模が拡大し、フェムテック製品やサービスを提供するスタートアップも数多く誕生しております。その一方で、日本のフェムテック市場は限定的であり、スタートアップの事例も極めて乏しい現状にあります。

こうした状況を踏まえ、当財団では2023年度に、北陸地域におけるフェムテック産業の振興を目指し、その可能性、課題等について、企業・医療・研究・行政機関の皆さまと研究会を開催し、議論を重ねた結果、運営主体となる協議会を組織して効果的に運用すべきとの結論に至りました。

翌2024年度は、協議会創設に向けた準備期間として、組織・運営体制の整備やシンポジウムの開催等による普及啓発に取り組んでまいりました。

そして2025年度、フェムテックを起点に社会課題の解決と新たな産業・雇用の創出を目指すプラットフォームとして「北陸フェムテックネットワーク」の創設準備が整い、5月23日に始動しました。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



北陸フェムテックネットワーク会長

平田 貞代

協議会の名称

Name

地域経済を動かす新たな力となる **北陸フェムテックネットワーク**



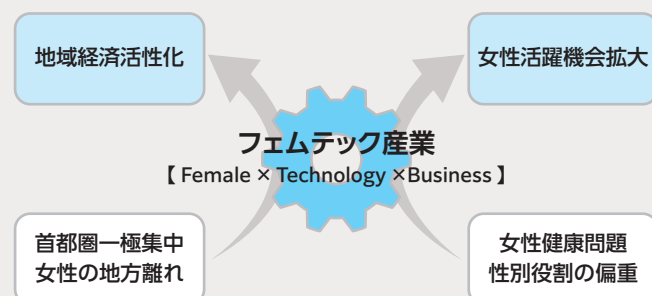
地域経済を動かす新たな力となる
北陸フェムテックネットワーク

協議会のビジョン

Vision

『北陸から日本全国へ、日本全国から北陸へ、
フェムテック産業振興と
誰もが活躍しやすい社会の構築を目指す』

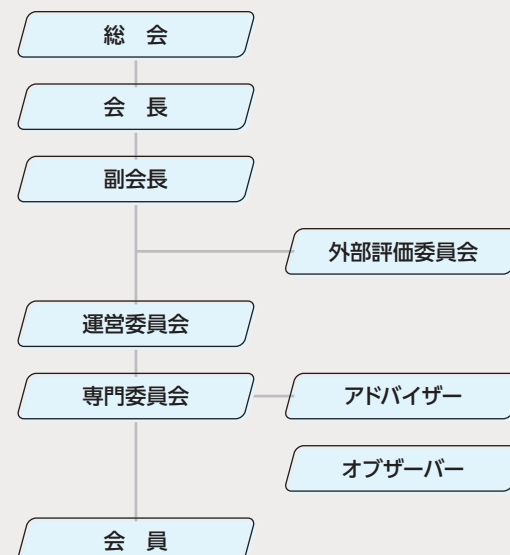
北陸フェムテックネットワークは、フェムテック産業振興による地域経済の活性化と誰もが活躍しやすい社会の実現を目指し、地域の資源や技術を活用しながら、持続可能な社会とエコシステムの構築を推進します。また、国内外からも先進技術や知見を積極的に取り入れ、双方向の交流を図ることで、北陸をDE&I（ダイバーシティ・エキティ&インクルージョン）とフェムテック産業のリーディングモデルを目指します。



協議会の体制

System

- ▶▶▶ 会長、副会長、専門委員会委員長を中心に運営
- ▶▶▶ 組織の活動を協議する運営委員会を設置
- ▶▶▶ 職域、地域・学域ごとに専門委員会を設置
- ▶▶▶ 外部評価委員会による第三者評価を実施



事業計画

Business plan

女性活躍推進に向けた課題の収集・把握およびソリューションの検討

「産学官医民商」ネットワーク構築およびフェムテック製品・サービス開発と実証の支援

災害発生時におけるフェムテックの活用

普及啓発

基本方針	取組項目	想定している事業内容
① 女性活躍推進に向けた課題の収集・把握およびソリューションの検討	(1) 職域・地域・学域における会員へのヒアリング	● 入会会員を訪問してのヒアリング ● ヒアリング内容を分析し、課題の整理
	(2) 課題に対するフェムテックを活用したソリューション開発	● 課題解決に向けたアイデアの創出とソリューション検討 ● 専門委員会の開催
	(3) 技術開発、製品開発のサポート	● 国プロジェクト組成および申請・補助金獲得支援
② 「産学官医民商」ネットワーク構築およびフェムテック製品・サービス開発と実証の支援	(1) 国内外のフェムテック取組機関等とのネットワーク構築	● 新規会員等の勧誘とフェムテックに関するネットワーク構築 ● 地域のフェムテックに関するシーズ・ニーズの収集
	(2) フェムテック市場の成長を促進するためのマッチング支援	● 運営委員会の開催 ● 連携案件創出に向けたマッチング等のコーディネート活動 ● HP等を活用した情報発信
③ 災害発生時におけるフェムテックの活用	(1) 大規模災害時における女性の健康・衛生・安全に関する課題の収集・把握	● 能登半島の被災地で活動するNPO等の訪問 ● 被災地の自治体における情報収集等
	(2) 災害時の女性の健康リスク軽減や備蓄について検討し、自治体等へ提言	● フェムテック製品を活用した災害時の対応に関する提言作成等
④ 普及啓発	(1) フェムテック市場の成長を促進するための情報提供	● 総会、シンポジウム、デザイン思考による事業創出ワークショップ等の開催

